

# 投稿規程

編集委員会

P2M マガジンは、依頼原稿が中心ですが、会員からの投稿も歓迎します。原稿執筆は、下記のフォーマットでお願いします。

原稿の本文は、2段組みに編集します。少なくとも1回のゲラ修正をお願いします。

原稿用紙1枚につき、500円 of 原稿料をお支払いします。内容によっては、編集委員会での議論を踏まえて、修正依頼することもありますので、ご承知おきください。記事は、解説記事扱いで、査読付き学術論文には該当しません。

## 原稿のフォーマット

1. A4サイズ Word原稿
2. マージン 上下左右20mm
3. 40行 x 40文字 1段
4. フォント 明朝体 12ポイント
5. タイトル（副題含めて2行）
6. 肩書と氏名
7. 図1、表1のように表記。写真は図として番号を付けます。タイトルを入れます。
8. 図表は本文中に割り込ませないで独立に挿入
9. カラーもOK
10. 参考文献、引用文献の書き方は

学会の論文中の表記法に準拠します。P2M マガジンは、下記の方の協力により発行しています。

## 編集体制

編集委員長 亀山、

副委員長 田隈、中山、

協力編集委員 多方面の分野の方に協力編集委員を依頼しています。

役割：話題探し

新井（知財）、佐藤（IT）、越島（プラント）、永里（標準化）、長田（住宅）、和田（食品）、小田（自動車・航空機）、野地（IoT）、松田（省エネ・環境）、重藤（JST）、トラン（海外連携）、その他編集員から推薦された者

予算 年間10万円

配信 学会のサーバーから会員にP2Mマガジン目次とURAを発信。

ホームページから本文が閲覧可能。創刊号はパスワードは付けずに、広く宣伝に使いますが、2号以降は、会員にパスワードを知らせて、パスワード管理を行います。読むことを勧めたい方に、パスワードを会員が知らせることはかまいません。